

広報

じんじゅ

令和元年7月1日発行 第28号

〒690-2705

雲南市掛合町松笠 2154-1

TEL 0854-62-1500

FAX 0854-62-1501

E-mail : jingu@orange.ocn.ne.jp

URL : <http://www.jingu.or.jp>

平成 30 年度 事業・決算報告 特集



目 次

1 総括	-----	1 ~2
2 法人の状況	-----	3 ~9
3 施設の利用状況	-----	10~16
4 共同生活援助事業	-----	17~18
5 就労継続支援事業	-----	19
6 地域生活支援事業(公益事業)	-----	20
7 その他	-----	21

事業報告書

1 総括

平成 30 年 4 月には、障害者総合支援法について 3 年後の見直しによる法改正が行われ、障がい者の望む地域生活の支援をより充実させる取り組みが図られました。また、3 年毎に行われる障害福祉サービス等報酬改定では、特に就労系の事業において平均労働時間や平均工賃額により基本報酬額をランク付けするという方式が取り入れられました。高い工賃を目指すことは重要なことですが、工賃額以外のところにやりがいや充実感を求めている人達の否定や排除に繋がってはいらないと思います。

職員の人材確保には各種団体が開催する就職説明・相談会に積極的に参加し、採用活動を行いました。4 月 1 日付で障害者支援施設山楽園に生活支援員 2 名を採用しましたが、反面山楽園の生活支援員 2 名とグループホームの世話人 2 名が自己都合を理由に年度途中で退職しております。職員の人材確保・定着支援については今後も継続して取り組んでいく必要があります。

施設入所支援においては、利用者個々のニーズと特性に配慮した支援に心掛け、安心安全な住まいの場の提供に努めました。

生活介護事業では創作活動、社会活動、生産活動のサービスを提供しました。創作活動では多数の作品を島根県障害者アート作品展に出展し、男性利用者 2 名が金賞と銅賞、他多数の方の入選を果たすことができました。受託作業では自動車部品の組み立て作業を新たに追加したことで収入が増え、昨年以上の本人支給金を支払うことができいております。

就労継続支援事業では豆腐、コンニャク、油揚げの製造販売を行う食品加工科と野菜や水稲の生産販売、木炭、薪の製造販売を行う農林科で利用者の日中活動を支えました。食品加工科では原材料の仕入れ先の見直しと経費節減、農林科ではピーマンと水耕ネギの生産、木炭の製造販売が好調であったことを要因として利用者一人あたりの平均工賃を前年度より 2 千円多い月額 17 千円を支給することができました。さらに食品加工科では永年にわたり自主的な食品衛生管理体制ができていたことが評価され、島根県食品衛生協会より優良施設として表彰を受けております。

共同生活援助事業（グループホーム）では奥出雲町内で運営していたヴィラ佐白を 6 月末で閉鎖し奥出雲町内の社会福祉法人へ譲渡しました。現在は外部サービス利用型 4 か所、介護サービス包括型 2 か所の運営を行っています。

相談支援事業では、雲南圏域内の在宅障害者を中心に訪問を重ね、本人及びその家族等からの相談に応じ、障害福祉サービスの利用に係る支援や権利擁護に必要な支援を行いました。

毎年懸念される感染症の発症については、感染防止の啓発活動と日常の健康管理、早期の医療機関受診により感染防止に努めました。しかし、障害者支援施設 6 名、グループホーム 5 名、在宅者 5 名、職員 5 名に発症がみられ、2 月 27 日から 3 月 9 日までの間居住棟間の移動制限と一部の事業を休止とすることでさらなる拡大を防止することができました。

財政的には、法人全体として収入総額は 438,424 千円で 4,682 千円の当期資金収支差額を得ることができました。経理区分別にみますと、共同生活援助事業所に 18,196 千円、就労継続支援事業所で 749 千円の不足が生じ、障害者支援施設拠点区分から拠点区分間繰入により補填し決算をしている状況です。このことは、当初予算編成時から予定しておりますが、事業の改善が必要

であります。また、当期末における支払資金残高は 256,655 千円であり、資金運用上の不便は発生しておりません。

パン工房“むくげ”では、オープンベーカリーの老朽化が進み早急に更新する必要が生じました。更新にあたっては社会福祉法人丸紅基金の丸紅基金社会福祉助成金から 2,000 千円の補助を受け 2,840 千円の最新機器に更新することができました。また、食品加工科では豆腐の夏場における品質低下を防止するための冷却供給装置を 777 千円で導入いたしました。事務関係ではパソコンの基本となるソフトウェア（Windows 7）のサポート終了日が 2020 年 1 月 14 日となっており、法人が所有するパソコンの 21 台中 7 台について 1,648 千円で Windows10 に更新を行っております。

行事関係では、4 月 2 日に始業式、6 月 24 日にスポーツ祭を法人行事として計画通りに開催することができました。また、納涼祭については、施設入所者は施設内のデイルームを、グループホームは出雲市のピアガーデンを利用し楽しく開催することができました。

一大行事の「ここおやし祭り」は、10 月 21 日に松笠振興協議会を中心とした地域の皆様に支えられ開催することができました。当日は天気も良く、屋外ステージでは歌や踊りの発表、駐車場では地元の松笠そば、松笠女性部、松笠長寿会、松笠青年団、ご家族の小村様による模擬店と仁寿会の物品販売、訓練棟では松笠地区有志の皆様と仁寿会利用者の作品展示が行われました。天候にも恵まれ利用者やご家族、地域の皆様と一緒に祭りを楽しむことができました。

家族会の皆様には 7 月の酷暑の中、施設及び周辺の草刈と除草作業、居住棟の窓拭き等奉仕作業をしていただき、快適な環境で生活を送ることができました。また、スポーツ祭には飲み物を、「ここおやし祭り」では食券を利用者やご家族、職員、地域の皆様に提供していただきました。感謝申し上げます。

今年度も利用者の日中及び余暇活動の充実のために生け花教室を開催いたしました。生け花には空間の雰囲気づくりや季節の表現、心の癒しなどたくさんの効果があります。玄関等に飾り楽しませていただきました。なお、講師の福田明美先生にはボランティアでご指導をいただいているところです。

平成 30 年度もご家族や地域の皆様、行政をはじめとした福祉関係者の皆様に支えられて事業運営を終えることができました。

ありがとうございました。

2 法人の状況

- 1 理事数 9名
- 2 評議員数 12名
- 3 理事会の開催状況

回	開催年月日	主な議案
1	平成30年5月26日	平成30年度事業の執行状況について 平成29年度事業報告の承認について 平成29年度計算書類（貸借対照表、資金収支計算書、事業活動計算書、及び財産目録）の承認について グループホームヴィラサクラ運営規程の一部改正について 平成30年度定時評議員会の招集について
2	平成30年8月18日	平成30年度事業の執行状況について 平成30年度社会福祉法人仁寿会 第1次補正予算について
3	平成30年12月22日	平成30年度事業の執行状況について 平成30年度社会福祉法人仁寿会 第2次補正予算について 社会福祉法人仁寿会 定款変更について グループホーム山楽園運営規程の一部改正について グループホームヴィラサクラ運営規程の一部改正について 重要事項説明書の一部改正について 平成30年度 臨時評議委員会の招集について
4	平成31年3月16日	平成30年度事業の執行状況について 予備費の使用について 平成31年度社会福祉法人仁寿会 事業計画について 平成31年度社会福祉法人仁寿会 会計予算について 社会福祉法人仁寿会 定款変更について 障害者支援施設山楽園 運営規程の一部改正について 生産活動工賃の支払に関する規程の一部改正について 障害者支援施設山楽園 重要事項説明書の一部改正について 平成30年度 臨時評議委員会の招集について

4 評議員会の開催状況

	開催年月日	主 な 議 案
定時評議員会	平成 30 年 6 月 16 日	平成 29 年度 事業報告について 平成 29 年度 計算書類（貸借対照表、資金収支計算書、事業活動計算書、及び財産目録）の承認について
第 1 回 臨時評議員会	平成 31 年 1 月 7 日	社会福祉法人仁寿会 定款変更について
第 2 回 臨時評議員会	平成 31 年 3 月 23 日	平成 31 年度社会福祉法人仁寿会 事業計画について 平成 31 年度社会福祉法人仁寿会 会計予算について 社会福祉法人仁寿会 定款変更について

5 監査及び検査の状況

開催日時	区 分	内 容
平成 30 年 5 月 14 日	監事監査	平成 29 年度分 理事の業務執行の状況及び法人の財産の状況監査 各会計の決算監査 業務執行の状況及び財産の管理状況監査
平成 30 年 9 月 26 日	内部監査	公印・通帳の保管、寄付金、支払、小口現金、入所者預り金、物品、収入、契約、財務諸表開示等の項目についての執行状況の確認（8 月末日まで）
平成 31 年 3 月 14 日	内部監査	公印・通帳の保管、寄付金、支払、小口現金、入所者預り金、物品、収入、契約、財務諸表開示等の項目についての執行状況の確認（2 月末日まで）

6 資産の状況

資 産 の 部				
	内 容	当 年 度	前 年 度	増 減
流動資産	現金、預金、売掛金、商品・製品、仕掛品、原材料、仕掛品、未収金、貯蔵品、立替金、前払金、仮払金	269,718,269	267,622,848	2,095,421
固定資産		626,527,523	650,372,162	△23,844,639
基本財産	建物、土地	524,576,122	547,092,129	△22,516,007
その他の固定資産	建物、構築物、車輛運搬具、器具及び備品、投資有価証券、人件費積立預金、修繕費積立預金、備品購入積立預金、施設整備等積立預金、工賃平均積立預金、	101,951,401	103,280,033	△1,328,632
資産の部合計		896,245,792	917,995,010	△21,749,218
負 債 の 部				
	内 容	当 年 度	前 年 度	増 減
流動負債	未払金、預り金、仮受金	30,428,673	33,301,094	△2,872,421
固定負債	設備資金借入金、賞与引当金	25,072,000	28,504,000	△3,432,000
負債の部合計		55,500,673	61,805,094	△6,304,421
純 資 産 の 部				
	内 容	当 年 度	前 年 度	増 減
基本金	基本金	153,584,900	153,584,900	0
国庫補助等特別積立金	国庫補助等特別積立金	226,733,338	242,280,993	△15,547,655
その他の積立金	人件費積立金、修繕積立金、備品購入積立金、施設整備等積立金、工賃平均積立金	65,132,911	65,132,911	0
次期繰越活動増減差額		395,293,970	395,191,112	102,858
(うち当期活動増減差額)		(102,858)	(△14,368,771)	(14,471,629)
純資産の部合計		840,745,119	856,189,916	△15,444,797
負債及び純資産の部合計		896,245,792	917,995,010	△21,749,218

7 職員の状況

31年3月31日現在 ()兼務職員 単位：人

前年度合計職員数 76人

職 種 別	法人本部	障害者 支援施設 山楽園	短期入 所 事業所	共同生 活援助 事業所 グループホ ーム グループ イサカ	共同生 活介護 事業所 グループホ ーム山楽 園	相談支 援事業 所 山楽園	就労継 続支援 事業所 山光園	地域活 動支援 事業	合 計
施設 の 長	1	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	1
事 務 局 長	1								1
庶 務 課 長	1								1
事 業 課 長	1								1
相談支援事業所長						1			1
医 務 室 長	1								1
嘱 託 医		1							1
支援・指導員		19	(2)		3		2		24
看 護 師		1	(1)						1
介 助 員		5			2	1	3	(1)	12
栄 養 士	1	(1)	(1)				(1)	(1)	1
調 理 員	5	(5)	(5)		2		(5)	(5)	7
事 務 員	3	(3)	(3)	(3)	(3)	(3)	(3)	(3)	3
警 備 員		3	(2)		3				6
相談支援専門員						(1)			
サービス管理責任者		1		1	1		1		4
世 話 人				4	3				7
運 転 手		(2)					2		2
合 計	14	(13) 30	(15) 0	(4) 5	(4) 14	(5) 2	(10) 8	(10) 1	74

8 支援費等（利用者負担金を含む）の収入状況

単位：千円

年 度	障害者支援施設 山楽園	就労継続支 援事業所 山光園	グループホーム グイサクラ	グループホーム 山楽園	相談支援事 業所 山楽園	地域生活支 援事業	合 計
H23 年度	264,912	45,050	45,701	13,404	0	0	369,067
H24 年度	276,728	54,147	46,971	50,356	574	8,865	437,641
H25 年度	281,554	54,079	46,345	51,483	2,627	8,213	444,301
H26 年度	282,871	52,289	41,579	52,229	3,436	18,362	450,766
H27 年度	277,661	47,752	33,441	57,724	3,347	14,642	434,567
H28 年度	279,357	43,825	29,453	55,983	2,975	14,081	425,674
H29 年度	298,348	27,916	29,087	55,059	2,681	13,227	426,318
H30 年度	293,826	31,652	21,938	54,944	2,364	12,069	416,793
前年比較	△4,522	3,736	△7,149	△115	△317	△1,158	△9,525

※障害者支援施設山楽園の平成 23 年度以前は、旧法更生施設及び授産施設の合算額である。

9 預かり金の状況

単位：千円

年 度	利 用 人 数	預かり金総額	最 高 額	最 低 額	平 均
平成 26 年度	82 人	96,455	7,448	5	1,190
平成 27 年度	83 人	97,340	7,554	7	1,172
平成 28 年度	78 人	90,524	7,840	12	1,161
平成 29 年度	80 人	99,490	8,043	16	1,243
平成 30 年度	77 人	118,874	14,219	14	1,543

管理責任者：施設長

通帳保管者：支援担当者

印鑑保管者：事業課長

預金現金移動者：出納員

10 補助事業の状況

単位：円

補助事業名	補助金の額	自主財源等の額	合 計
丸紅基金（パン製造用機器購入）	2,000,000	840,400	2,840,400
合 計	2,000,000	840,400	2,840,400

1 1 職員研修の状況

研 修 の 名 称	開 催 日	場 所	研修者数
島根県知的福祉協会理事会	4月12日	松江市	1
中国地区施設長会議	4月19日20日	松江市	2
H30 全国福祉協会部会地区代表者会	5月22日23日	東京都	1
ハラスメントのない職場作りに向けて	5月29日	松江市	1
平成30年度強度行動障害支援者養成研修	6月27日28日	松江市	1
平成30年度第2回日中活動支援部会	7月6日	東京都	1
平成30年度発達障害児・者支援者研修	7月8日	奥出雲町	1
平成30年度社会福祉法人経営者会	7月9日	松江市	1
平成30年度監査説明会	7月20日	松江市	3
平成30年キャリアパス（初任者）	8月1日2日	松江市	1
平成30年キャリアパス（初任者）	8月9日10日	出雲市	2
中国地区日中活動支援部会研修	8月27日	福山市	1
平成30年度島根県相談支援専門員研修	8月30日	出雲市	1
相談支援従事者スキルアップ研修	9月4日5日	出雲市	1
労務管理研修	9月5日	出雲市	1
メンタルヘルスケア研修	9月6日	松江市	1
強度行動障害研修	9月11日12日	出雲市	1
地域生活拠点強化充実ブロック研修	9月25日	松江市	1
健康保険給付実務研修（1回）	10月11日	松江市	1
強度行動障害支援研修	10月18日	出雲市	1
平成30年度苦情解決研修会	10月15日	松江市	3
平成30年度苦情解決研修会 第三者委員			2
健康保険給付実務研修（2回）	10月26日	松江市	1
全国日中活動支援部会研修	10月29日	東京都	1
障がい者福祉サービス経営セミナー	11月26日	出雲市	2
採用活動向上支援セミナー	11月27日	出雲市	1
STOP 転倒災害防止セミナー	11月27日	出雲市	1
強度行動障害処遇支援研修	11月27日	出雲市	1
雲南地区福祉施設協議会視察研修会	11月28日	神戸市	1
全国日中活動支援部会研修	11月28日30日	横浜市	1
職場のパワーハラスメント研修	11月30日	松江市	1
人材育成・定着支援セミナー	11月30日31日	益田市	1
社会福祉法人監事研修	12月5日	松江市	2
平成30年度リスクマネージャー養成研修	12月5日7日	東京都	1
社会福祉法人会計実務研修	12月6日	松江市	1
サービス管理責任者研修（介護）	12月6日	出雲市	1
中国日活動支援部会研修	1月10日	福山市	1
平成30年島根県福祉協会看護師研修	1月16日	出雲市	2

研 修 の 名 称	開 催 日	場 所	研修者数
サービス管理責任者現任者研修	1月18日	出雲市	1
第4回全国日中活動支援部会研修	1月21日	東京都	1
雲南権利擁護研修会	1月22日	木次町	1
雲南障がい者就業・生活支援センター 第2回雲南地区生活支援会議	2月27日	三刀屋町	1
平成30年度ギャンプル関係セミナー	3月4日	松江市	1
平成30年度部会協議会	3月4日～5日	東京都	1
平成30年度地域部会ワーキンググループ部会視察研修	3月19日	新見市	1
平成30年度障がい福祉関係事業者等集団指導	3月20日	松江市	4

1.2 委員会の開催状況

1) 社会福祉法人仁寿会 労働安全衛生委員会

開催日時：毎月1回 15:45より開催

場所：山楽園 事務室

参加委員：本多掛合診療所医師、施設長、事務局長、庶務課長（安全衛生推進者）、事業課長、医務室長（安全衛生管理者）、障害者支援施設サービス管理責任者、就労継続支援事業所サービス管理責任者

内容：職員の職場における危険及び健康障害の把握、労働災害の未然防止に関する事項

2) その他委員会等の開催状況

- ・入所退所判定会議 12回開催
- ・防 災 委 員 会 2回開催
- ・感染症対策委員会 3回開催
- ・虐待防止対策委員会 無開催
- ・個人情報管理委員会 1回開催
- ・保 健 委 員 会 随時開催
- ・食事サービス委員会 随時開催
- ・身体拘束ゼロ推進委員会 12回開催
- ・セクシャル・ハラスメント防止対策委員会 無開催
- ・危機管理委員会 無開催

3 施設の利用状況

1 利用者の状況

平成 30 年度月別利用者数

単位：人

事業区分		施設入所 支援	生活介護	短期入所	就労継続 支援事業 所 山光園	グループホーム ウイザクラ	グループホーム 山楽園	日中一時 支援事業	地域活動 支援セン ター
月	定員	57	80	4	20	25-19	28	10	15
4 月	利用者数	57	87	7	20	21	27	0	4
	利用率	100%	108.8%	175%	100%	84.0%	96.4%	0%	26.6%
5 月	利用者数	57	87	7	19	20	26	0	4
	利用率	100%	108.8%	175%	95%	80.0%	92.8%	0%	26.6%
6 月	利用者数	57	87	7	18	20	26	0	4
	利用率	100%	108.8%	175%	90%	80.0%	92.8%	0%	26.6%
7 月	利用者数	57	87	7	20	16	27	0	4
	利用率	100%	108.8%	175%	100%	84.2%	96.4%	0%	26.6%
8 月	利用者数	56	86	7	20	16	27	0	4
	利用率	98.2%	107.5%	175%	100%	84.2%	96.4%	0%	26.6%
9 月	利用者数	56	86	6	20	16	27	0	4
	利用率	98.2%	107.5%	150%	100%	84.2%	96.4%	0%	26.6%
10 月	利用者数	56	86	6	21	16	27	0	4
	利用率	98.2%	107.5%	150%	105%	84.2%	96.4%	0%	26.6%
11 月	利用者数	56	86	5	20	16	27	0	4
	利用率	98.2%	107.5%	125%	100%	84.2%	96.4%	0%	26.6%
12 月	利用者数	55	85	5	20	16	27	0	4
	利用率	96.5%	106.3%	125%	100%	84.2%	96.4%	0%	26.6%
1 月	利用者数	55	85	5	21	16	27	0	4
	利用率	96.5%	106.3%	125%	105%	84.2%	96.4%	0%	26.6%
2 月	利用者数	55	85	5	20	16	27	0	4
	利用率	96.5%	106.3%	125%	100%	84.2%	96.4%	0%	26.6%
3 月	利用者数	55	85	5	19	16	27	0	4
	利用率	96.5%	106.3%	125%	95%	84.2%	96.4%	0%	26.6%
合計	利用者数	672	1,108	72	238	205	322	0	48
	利用率	98.2%	115.4%	150%	99.1%	93.3%	95.8%	0%	26.6%

2 平成30年度月別入院及び外泊日数

単位:人 日

月	区 分	障 害 者 支 援 施 設	ク ^レ ル ^プ ・ホ ^ム ウ ^ィ ラ ^サ ク ^ラ	ク ^レ ル ^プ ・ホ ^ム 山 ^楽 園
4	入院者数	5	0	0
	延入院日数	67	0	0
	外泊者数	12	7	3
	外泊延日数	47	54	19
5	入院者数	4	0	1
	延入院日数	80	0	7
	外泊者数	13	9	7
	外泊延日数	47	57	31
6	入院者数	3	0	2
	延入院日数	60	0	48
	外泊者数	10	5	3
	外泊延日数	39	31	18
7	入院者数	1	0	1
	延入院日数	31	0	1
	外泊者数	9	3	5
	外泊延日数	47	11	28
8	入院者数	2	0	1
	延入院日数	35	0	23
	外泊者数	17	8	11
	外泊延日数	75	47	46
9	入院者数	3	0	0
	延入院日数	52	0	0
	外泊者数	7	3	2
	外泊延日数	38	11	19
10	入院者数	5	0	0
	延入院日数	74	0	0
	外泊者数	9	4	2
	外泊延日数	35	12	18
11	入院者数	7	0	0
	延入院日数	74	0	0
	外泊者数	8	4	3
	外泊延日数	32	13	18
12	入院者数	6	0	0
	延入院日数	98	0	0
	外泊者数	15	8	7
	外泊延日数	54	25	27
1	入院者数	2	0	0
	延入院日数	62	0	0
	外泊者数	15	7	8
	外泊延日数	65	38	43
2	入院者数	2	0	2
	延入院日数	56	0	21
	外泊者数	6	2	4
	外泊延日数	25	11	22
3	入院者数	2	0	3
	延入院日数	62	0	46
	外泊者数	6	8	4
	外泊延日数	37	43	20

月	区 分	障 害 者 支 援 施 設	ク ^レ ル ^プ ・ホ ^ム ウ ^ィ ラ ^サ ク ^ラ	ク ^レ ル ^プ ・ホ ^ム 山 ^楽 園
合計	延入院者数	42	0	10
	延入院日数	751	0	146
	外泊者数	120	68	59
	外泊延日数	541	353	309
月当たり平均入院日数		62.6	0	12.1
月当たり平均外泊日数		45.1	29.4	25.8

3 市町村別利用者数（年度末）

単位：人

市町村名	施設入所支援	生活介護	短期入所	就労継続支援事業所 山光園	グループホーム ウイザクラ	グループホーム 山楽園	相談支援事業所 山楽園	日中一時支援事業	地域活動支援事業
松江市	2	4	0	1	1	1	4	0	0
安来市	2	2	0	0	0	0	2	0	0
出雲市	10	10	1	1	0	0	12	0	0
雲南市	31	55	3	16	15	20	96	0	4
飯南町	1	2	1	1	0	1	18	0	0
奥出雲町	8	11	0	0	0	5	12	0	0
邑南町	1	1	0	0	0	0	1	0	0
計	55	85	5	19	16	27	145	0	4

4 退所者の状況

単位：人

区分	施設入所支援	就労継続支援事業所 山光園	グループホーム ウイザクラ	グループホーム 山楽園	計	備考
企業就職	0	0	0	0	0	
他施設利用	0	0	5	0	5	
長期入院	1	0	0	0	1	
家庭復帰	0	0	0	0	0	
死亡	1	0	0	0	1	
計	2	0	5	0	7	

5 医療保健

(1) 定期健診

単位：人

検診内容	受検者数	要精密検査者	検診機関
内科検診	107	13	島根県環境保健公社
大腸がん検査	44	4	雲南市（島根県環境保健公社）

(2) 感染症対策

イ) 予防対策

- ・各室に空気清浄機、加湿機を配備し、空気の浄化と加湿を行った。
- ・外泊する利用者には健康チェック表を持たせ、帰園時には家族より報告を受けた。
- ・季節性インフルエンザ、新型インフルエンザ、感染性胃腸炎の予防を念頭に、年間を通じて次の対策を実施した。ジアノック、サポステ等による廊下、トイレ、手すり、ドアノブ等、人の接触する部分の消毒を毎日行った。

ロ) 季節性インフルエンザ

- ・平成31年1月13日から3月4日の間に職員5名がインフルエンザに罹患した。また、1月15日から3月5日の間に通所利用者より発症がみられ、グループホーム山楽園利用者、

入所利用者、グループホームサクラ利用者の計 16 名に罹患した。

- ・ 支援施設内科嘱託医に報告し、感染症対策委員会を 2 月 27 日、3 月 4 日、3 月 7 日に開催し、感染拡大防止と予防策を協議した。また、産業医に報告し、指導を受けるとともに、安全衛生委員会において感染拡大防止と予防対策を協議した。
- ・ 発症した利用者は、インフルエンザ検査を受けるとともに内服薬、噴霧薬での治療を受けた。また、発症した職員は医療機関の医師の指示に従って、勤務につくまで休養をとった。職員及び利用者に対し、マスクの着用、手洗いの徹底を促した。
- ・ 3 月 9 日には、新たな感染者も居なくなり、また、経過の状況から全員が回復したと判断した。

ハ) 感 冒

- ・ 平成 31 年 1 月 2 日から 3 月 2 日の間に、利用者 17 名が、発熱・咳、鼻汁、声枯れ等の症状がみられた。主治医より発熱者の発生が治まるまで、感染拡大防止に努めるように助言があった。
- ・ 支援施設内科嘱託医に報告し、感染拡大に努めた。
- ・ 発症した利用者は、医療機関への受診をするとともに、内服薬による治療を受けた。
- ・ 職員及び利用者に対し、マスクの着用、手洗いの徹底を促した。
- ・ 平成 31 年 3 月 9 日には、新たな感染者も居なくなり、また、経過の状況から全員が回復したと判断した。

二) 感染性胃腸炎について

- ・ 平成 31 年 1 月 17 日から 2 月 27 日の間に、利用者 6 名、職員 2 名に、発熱、咳き、嘔吐等の症状がみられた。主治医より発熱者の発生が治まるまで、感染拡大防止に努めるよう助言があった。
- ・ 支援施設嘱託医に報告し、感染拡大に努めた。
- ・ 発症した利用者は、医療機関への受診をするとともに、内服薬による治療を受けた。
- ・ 職員及び利用者に対し、マスクの着用、手洗いの徹底を促した。
- ・ 平成 31 年 3 月 4 日には、新たな感染者も居なくなり、また、経過の状況から全員が回復したと判断した。

6 食事提供サービス

(1) 基本

栄養量は、日本人の栄養所要量食事摂取基準により、加重平均栄養量を求めて、性別、年齢、体位、生活活動強度、栄養状態、病状によって、個々に適正量を提供するよう努めた。

(2) 区分

イ) 一般食

高齢者食、 若年者食、 軟菜食、 刻み食、 ミキサー食、 嚥下食

ロ) 治療食

糖尿病食、 減塩食、 肝臓食、 肥満食、 腎臓食、 貧血食

(3) 食事の提供時間

イ) 障害者支援施設 山楽園

朝食 7:30~8:30 昼食 12:00~13:00 夕食 17:50~18:50

ロ) グループホーム 山楽園

朝食 7:30~8:30 昼食 12:00~13:00 夕食 18:00~19:00

ハ) 就労継続支援事業所 山光園

昼食 12:00~13:00

(4) 提供食事数

月	食事提供数	
	平成29年度	平成30年度
4月	7,496	7,509
5月	7,757	7,786
6月	7,711	7,581
7月	7,761	7,885
8月	7,685	7,586
9月	7,640	7,499
10月	7,824	7,715
11月	7,679	7,450
12月	7,736	7,433
1月	7,697	7,480
2月	7,242	6,904
3月	7,873	7,549
計	92,101	90,377

区分	29年度	30年度
一日当たり平均利用人数	84人	82人
年間食材費総計	31,948千円	29,601千円
1人当たり年間食材費	380千円	360千円
1人1食当たり平均食材費	347円	328円
1人1日当たり食材費	1,041円	984円

7 防災

(1) 総合防災訓練

実施日 平成30年11月21日(水) 13:30~15:30

実施内容

ア、日中の厨房からの出火を想定し、初期消火から避難誘導・避難誘導における安全確認(避難誘導・通報連絡・避難確認・安全確認)等に至るまでの一連の行動について、事前に想定を開示した上で訓練をし総合防災訓練を実施した。

イ、消火器を用いた消化訓練

ウ、屋内消火栓設備の使用法の研修

エ、防火扉の構造と役割、効果の確認

オ、非常通報装置(連動切替)の説明

訓練参加状況

ア、指導機関	雲南消防本部予防課	2名
イ、協力機関	総合防災工業	1名
ウ、職員・警備員		44名
エ、利用者		105名

(2) 定期避難訓練

年間4回を実施し、確実に短時間で避難ができるよう訓練を行なった。また、訓練に合わせ、建物及び消火器、消火栓等の自主点検を行った。

(3) 会議の開催

防災委員会を開催し、防災防火に関する対応及び総合防災訓練の手順等について協議した。また、通常の避難訓練後には、問題点を具体的に明らかにして今後の訓練に役立てている。

8 クラブ活動

(1) 生け花クラブ

受講	毎月1回
会員	11名
指導者	福田 明美

9 当法人等の主催で実施した主な行事

(1) 第35回仁寿会スポーツ大会

期日	平成30年6月24日(日)	9時30分～11時30分
場所	障害者支援施設 山楽園南棟ディルーム、訓練棟、グラウンド	
内容	理学療法士2名によるストレッチ運動、グラウンドゴルフ	
	参加人数	84名

(2) 納涼祭

期日	平成30年8月2日(木)	18時00分～20時00分
場所	障害者支援施設 山楽園 南棟DR及び駐車場	
内容	お楽しみイベント	
	抽選会	
	駐車場において花火	

10、ここおやし祭り実行委員会で実施した行事

(1) 第30回ここおやし祭り

期日	平成30年10月21日(日)	10時00分～14時00分
場所	障害者支援施設 山楽園、玄関前駐車場、訓練棟	

ア、出店

松笠蕎麦 蕎麦

松笠地区有志 焼き鳥、焼きそば、杵つきもち

松笠長寿会 酒、缶ビール、ジュース

松笠女性部 フランクフルト、おにぎり

利用者家族有志 芋ようかん販売

菅原自治会 芋煮

料亭かげやま うどん

就労継続支援事業所山光園 豆腐、蒟蒻、油揚げ

生活介護生産活動 ラスク

仁寿会 カレーライス、コーヒー、ケーキ、山菜おこわ、おでん

イ、ステージイベント

掛合太鼓ジュニア（和太鼓）

日中活動グループ発表 踊り

彩華だんだん 歌、踊り

名原美代子歌謡ショー 歌

ホウリィ 二胡演奏・オカリナ演奏

ウ、作業訓練室 展示

松笠地区有志 手芸等各種作品展示

利用者 創作活動作品、生花作品展示

11、障害者相談及び障害者相談支援センター

(1) 障害者相談支援

①サービス利用計画作成のモニタリング状況

月	件数	備考
4月	19件	
5月	16件	
6月	16件	
7月	9件	
8月	12件	
9月	21件	
10月	19件	
11月	19件	
12月	20件	
1月	11件	
2月	7件	
3月	27件	
計	185件	

(2) 障害者相談支援センター

相談件数 0件

4 共同生活援助事業

1, グループホームヴィラサクラ

(1) 利用状況

施設名	所在地	利用者数	世話人	生活支援員	サービス管理責任者	管理者
ヴィラ サクラ	雲南市木次町東日登 261-1	3	1	—	1	1
ヴィラ 佐中	雲南市掛合町掛合 2217-3	4	1			
ヴィラ 松笠	雲南市掛合町松笠 1174-2	3	1			
ヴィラ かすみ	雲南市掛合町多根 490	6	1			
計		16	4	—	1	1

(2) 就労の状況

グループホーム名	ヴィラサクラ (木次)	ヴィラ佐中 (掛合)	ヴィラ松笠 (掛合)	ヴィラかすみ (掛合)
就労先	山光園 2	山光園 2 せせらぎ 2	山光園 1	山光園 6

(3) 防災対策

グループホームにおける防火対策として、7月11日から7月13日までの間に各グループホーム毎に消防署の指導を受け、避難の訓練、消火器の使用方法等世話人及び利用者が参加して訓練を行った。

(4) 記録類の整備

支援記録を整備し、個別支援計画書に基づく計画的支援を行なった。

2, グループホーム山楽園

(1) 利用状況

施設名	所在地	利用者数	サービス管理責任者	生活支援員	世話人	警備員	管理者
グループホーム 山楽園	雲南市掛合町松笠 2154 番地 1	20	1	4	3	2	1
グループホーム 銀杏	雲南市掛合町掛合 941 番地 1	7		1	2	2	
計		27	1	5	5	4	1

(2) 就労の状況

施設名	グループホーム山楽園	人数	備考
就労活動の場	就労継続支援事業所 山光園	6	

(3) 防災対策

グループホーム山楽園では、2ヶ月に一度、火災時及び土砂災害の避難訓練を実施した。また、銀杏においても、避難の訓練を世話人及び利用者が参加して実施した。

(4) 記録類の整備

支援記録を整備し、個別支援計画書に基づく計画的支援を行なった。

5 就労継続支援事業

1 就労支援事業所山光園は、昨年度より食品加工科と農林業科の2科とし、利用者の状況に即したサービス提供に努め、工賃向上を目指しました。

食品加工においては、豆腐の水腐れを防ぐため冷却供給装置を導入し、品質低下の防止を図りました。また、原料である大豆やこんにゃく芋の仕入れ先を変え、安価で仕入れることができ製造原価を抑えることができました。

農林事業においては、破損していた炭窯の修繕を行い2ヶ所の炭窯で生産を行いました。販路の拡大を行った結果、取引業者が増え売上増につながりました。薪においては、個人住宅のリホーム等により薪の需要が大きく減少しました。作物栽培においては、ピーマンの作付面積を増やし売上げ量が多くなりました。

2 就労支援事業 売上数量

作業種目	主な製品	前年度売上量	本年度売上量	比較増減(△)
食品加工	豆腐	28,416 丁	26,593 丁	△1,823 丁
	こんにゃく	7,692 枚	7,338 枚	△354 枚
	油揚げ	14,477 枚	13,762 枚	△715 枚
	生揚げ	1,507 個	1,500 個	△7 個
農林事業	木炭	1,500kg	3,960kg	2,460kg
	薪	6,987 束	3,400 束	△3,587 束
	米	54 袋	32 袋	△22 袋
	ピーマン	785 箱	1,110 箱	325 箱
	水耕ネギ	833 箱	1,210 箱	377 箱
	切り花(葉牡丹)	228 束	0 束	0 束

3 就労支援事業収支状況

単位：千円

事業所	種目	利用者	収 支 状 況					平均 工賃 月/人	前年 度平均 工賃 月/人	
			収 入	支 出 額			収支差 額			
				原材料	経 費	工 賃				計
就労継続 支援事業 山光園	食品加工部門	7 人	6,099	2,478	1,722	1,912	6,112	△13	20	19
	農林事業部門	14 人	6,964	2,105	2,435	2,380	6,920	44	15	12
合 計		21 人	13,063	4,583	4,157	4,292	13,032	31	17	15

6 地域生活支援事業（公益事業）

1 受託事業

(1) 障害者相談支援事業

雲南市、飯南町より委託を受け次ぎのとおり事業を実施した。

支援方法

単位；回

相談方法	訪問	来所	同行	電話	電子メール	個別支援会	関係機関	その他	計
平成 29 年度	288	72	106	331	104	48	417	285	1,650
平成 30 年度	359	60	104	254	123	84	497	120	1,601

(2) 地域生活支援事業

雲南市、飯南町、奥出雲町より委託を受け次のとおり事業を実施した。

	実施回数	参加延べ人数	事業概要
本人活動支援事業	7回	148人	障害者間交流事業 ・研修旅行 ・ふれあい交流会 ・クリスマス交流会
地域生活支援事業(生活訓練等事業)	3回	53人	・菓子作り ・野菜たっぷり親子丼作り
地域生活支援事業(スポーツ・リクレーション事業)	3回	54人	・軽スポーツ大会

(3) 障害支援区分認定調査委託

雲南市より委託を受け次のとおり実施した。

事業内容	実施件数
県内在住者調査	5件
施設内在住者調査	28件

7 その他

1 苦情処理

- ① 利用者からサービスに対する苦情 なし
- ② 利用者から職員の態度に関する苦情 1件
- ③ 家族からサービス及び報告等に関する苦情 なし
- ④ 利用者同士の争いによる苦情 なし
- ⑤ その他の苦情 なし

2 成年後見人制度利用者

被後見人 20名（第三者 7名 親族 13名） 対前年比 1名増

3 日常生活自立支援事業利用者

実施者 雲南市社会福祉協議会

利用者 5名 対前年比 1名減